

# カーテンコール



「半落ち」(第28回日本アカデミー賞)の佐々部清監督が  
故郷の小さな映画館を舞台に家族の絆を描いた涙の感動作!!

お父さん、

あなたの昭和は

幸せでしたか？



伊藤 歩 藤井 隆 鶴田 真由 奥貫 薫

井上 堯之 藤村 志保 夏八木 勲

津田 寛治 橋 龍吾 粟田 麗 水谷 妃里 田村 三郎 福本 清三 田山 涼成

主題歌「いつでも夢を」(ビクターエンタテインメント) / 監督・脚本:佐々部 清 / 音楽:藤原 いくろう(オリジナルサウンドトラック:アール・アンド・シー)

プロデューサー:白野 史朗 / 原案:萩田 光彦 / 撮影:飯沼 正明 / 美術:若松 孝吉 / 照明:守利 賢一 / 録音:潮川 義夫 / 編集:香山 昌文 / スタジオ:山下 手結 / 助監督:山本 亮 / キャスティング:空閑 由美子 / 製作担当:吉崎 孝一

文部科学省選定作品(青年向、成人向、家庭向) 青少年映画審議会推選 第2回日本映画エンジェル大賞受賞作品

製作:カーテンコール製作委員会(シネマ・ブ、コムスタス、日本テレビ放送網、衛星劇場、サンホーム・ビデオ、サックス・エンタープライズ、カルチュア・パブリッシング、山口放送、コード) 製作プロダクション:シネマ・ブ

製作総務:高川出版事業開発基金(株) 協力:マツダ、三菱自動車工業、文化庁(手塚16年美術文化芸術奨励助成対象作品) / ベンイズ・エンターテインメント / イメージングDVD:バップ・cc / 配給:コムスタス

日本映画 / カラー / ワイドスクリーン / 1.85 / 音声:SRD / 上映時間:111分 / 67カーテンコール製作委員会 / 2011年11月11日 / www.curtaincall-movie.jp

www.curtaincall-movie.jp

終わらない拍手  
止まらない涙  
静かな感動に心が震える



とても懐かしい映画です、60年代の日本が一番よかった時代が克明に描かれています。しかし、それだけではなく、その陰には時代に追いやられた家族が確かにいて、「夢」を支えに生きていた姿に涙が出ました。(歌手 橋幸夫)

主人は「生きる」をテーマに曲作りをしておりましたが、「いつでも夢を」の井上堯之さんの枯れた歌、ハモニカの哀愁、涙が止まりませんでした。この曲をこのように使って頂き、心から感謝致します。(「いつでも夢を」作曲・故 吉田正夫人 吉田喜代子)

人生が映画か？映画が人生なのか？この芸人の半生に、なぜ、こんなに胸があつくなるんだろうか。(タレント 毒蝮三太夫)

順不同・敬称略

物語

昭和三十年代の下関。映画上映の幕間、歌や物まねなどを行う芸人、安川修平(藤井隆)は、屈託のない笑顔と映画への情熱で多くの観客に愛されていた。妻子にも恵まれ、決して豊かではないものの幸せな生活だったが、時代が高度経済成長期へと向かう中、映画は次第に斜陽産業となり、修平も仕事を失ってしまふ。時を同じくして妻も病で亡くなり、娘を日本に置いて仕事を求めて海を渡る。「ええ子にしてたら、すぐに迎えるからね」。その言葉を信じて待つ娘の元に修平が現れることはなかった。四十年という時が流れ、一通の葉書が父娘を結びつけようとする。それは修平の人生にわたってのカーテンコールとなってゆく...



「ニュー・シネマ・パラダイス」日本の家族篇」一人の女性フリーライターが、映画を愛し家族を愛した一人の幕間芸人の数奇な運命を紡ぎだす。昭和の庶民文化を背景に、家族の繋がりを描くのは、『チルソクの夏』で下関を舞台に青春と初恋を暖かくみつめ、『半落ち』で第二十八回日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞、そして愛のもたらすファンタジーを描いた『四日間の奇蹟』とつねに感情の機微を描き、感動作を世に送り出し続けている佐々部清監督。本作は、監督にとって一番大事な家族と、二番目に大事な映画を題材にした渾身作である。

ベテラン 藤村志保、井上堯之から伊藤歩、藤井隆へ手渡されるもの

映画「カーテンコール」で修平親子を結びつける役割を果たす香織を演じるのは、若手実力派女優、伊藤歩。そして香織に若き日の修平の想いを語る網代役に、ベテラン女優の藤村志保。今なお美しさと気品を失わない藤村と、二十五歳にしてすでに芸歴十二年の伊藤のシーンは、芝居を越えて、女優として、ひとりの女性として藤村から伊藤へ言葉ではない「想い」を伝えている。また若き日の修平に、映画・TVで活躍する藤井隆。四十年後の修平には、ザ・スパイダースを経て今なお活躍するミュージシャン井上堯之。優しく明るい藤井の笑顔、苦勞を重ねてからの井上の笑顔、それぞれに忘れがたい印象を残す。

伊藤歩 藤井隆 鶴田真由 奥貫薫  
井上堯之 藤村志保 夏八木勲  
津田寛治 橋龍吾 栗田寛 水谷妃里 田村三郎 福本清三 田山涼成  
監督 脚本 佐々部清 / プロデューサー 白井正明 / 監修 坂江正明 / 撮影 岩谷隆 / 音楽 守利賢 / 録音 瀬川利雄 / 助監督 山本亮 / キャスティング 空閑 由美 / 製作担当 吉崎秀一  
製作 カンテコール製作委員会(シネマリンク・ゴースト・日本テレビ放送網・衛星劇場・JTB・ホームビデオ・マックス・エヌ・パップ・カルチュア・フロンティア・山口放送・コード・東京映画・AS・映倫会)  
ロケ地 東京都・千葉県・埼玉県  
ロケ衣装 株式会社「カーテンコール」  
ロケ音楽 藤井隆「いつでも夢を」  
ロケ音楽 橋龍吾「いつでも夢を」  
ロケ音楽 井上堯之「いつでも夢を」  
ロケ音楽 藤井隆「いつでも夢を」  
ロケ音楽 橋龍吾「いつでも夢を」  
ロケ音楽 井上堯之「いつでも夢を」  
ロケ音楽 藤村志保「いつでも夢を」  
ロケ音楽 伊藤歩「いつでも夢を」  
ロケ音楽 鶴田真由「いつでも夢を」  
ロケ音楽 奥貫薫「いつでも夢を」  
ロケ音楽 津田寛治「いつでも夢を」  
ロケ音楽 橋龍吾「いつでも夢を」  
ロケ音楽 栗田寛「いつでも夢を」  
ロケ音楽 水谷妃里「いつでも夢を」  
ロケ音楽 田村三郎「いつでも夢を」  
ロケ音楽 福本清三「いつでも夢を」  
ロケ音楽 田山涼成「いつでも夢を」

www.curtaincall-movie.jp



映写機付き特別鑑賞券好評発売中!! 一般券 ¥1,300 / 小人・シニア ¥1,000 (一部劇場を除く)

銀座4丁目交差点・和光ウラ通り 近日ロードショー! 歌舞伎町シネシティ TOKYU MILANOビル

シネスイッチ銀座 03(3561)0707 www.cineswitch.com

シネマミラ 03(3202)1189

京成上野駅池之端口・上野オークラ横 上野スタームービー 03(3831)1031

JR立川駅北口・立川高島屋となり 立川シネマシティ 042(525)1251

11/12(土)ロードショー!